

警城時報

行發日四廿
編輯兼發行 岡田 弘成
印刷所 警城時報社
發行所 警城時報社
一ヶ月金貳圓 一ヶ月金貳圓
廣告料一行十四字五十五圓
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

四倉出身の十五勇士

漢口城内感激の邂逅

記念座談會後 母校へ備品費寄付

四倉町出身高野吉太郎君外左記十四勇士は岡村部隊前田英部隊に屬し一昨年第一線に活躍中であつたが去る正月一同が漢口で邂逅したのを機として「前田部隊四倉町出身身戰隊懇談會」を開き互ひの健康を祝し今後の奮闘を誓ひ合つた上、一同で金十五圓を贈金し左の手紙を添へて此程母校四倉小學校へ送つて来た、十五勇士の美事に後原校長は感激し早速同校備品費に加へ記念の品を購入、永く保存することになつた

於ける其任務に當りました、時恰かも黄塵万丈、炎熱灼くが如く又コレラ其の他の悪疫風土病蔓延し加之遊撃戦法に依る敵襲に遭遇すること幾度なりしか或は道路橋梁は破壊され或は泥濘路と敵襲に遭ひ命を待つ糧秣は絶え、糧秣を糶り糶り米を作りてお粥をすゝり、或は甘藷を掘り之を主食としつゝ、彈雨下任務に服すること幾月、幸ひ重任を果し無事然も元氣旺盛、前者は長驅揚子江を渡り後者は峻嶒大別山を踏破し年末迄には夫れ夫れ待望の漢口入城が出来ました、之れ偏へに神佛の加護は固より銃後皆々様の御蔭である一同感謝に咽び居ります、そして一同打揃つて敵第二の首領漢口の地に於て陣中再び大陸の春を迎へました、同一部隊とは謂へ任務上常に任地を異にし昨年の正月の如きも南京、鎮江常熟、或は無錫と云つた具合に其の後も一員相會するの機は殆んど與へられなかつたのに比し本年正月を一同揃つて迎へられたことは何よりの感激でありました、之を機会に陣中守暇を得てさゝやかな前田部隊四倉町出身身戰隊懇談會」を催し戰の跡を追想し戦後の熱誠を感謝すると共にお互武運長久なりし事と健康を祝し更に武漢調製を契機に長期建設の段階に入り使命愈々重大の秋、四倉健児の意氣を以て堅忍持久一死奉公奮闘を誓ひました、此の席上相語りこれを記念に母校備品購入費の一部にも金十五圓贈出し別途軍事郵便を以て送金致し

防護團に準じて四分團を設置

平市警防團の編成方針

平市の警防團編成に關し昨報の如く市會議室に消防、防護、警察、郷軍、青年團等の關係者集つて協議するところあつたが、市當局はこの意見を參酌骨子として二十八日市會へ提出すべく四家主事が主任となつて成案を急いでゐる

編成上の内容は極秘に附され

精銳主義で進む

少人數で最大の能率期待

別項、市警防團編成に關し経費の規模であるが、編成に當つては、市警防團編成に關し経費の規模であるが、編成に當つては、伊藤助役は苦心を語る

食料品 清水屋商店

清水屋商店
小名濱町・電話六零

人員を制限されることは連絡作業上妙からぬ不便を招來し空を覆る上に相當影響あると思ふが、縣からの示達があり經費の点などからも現在までの防護團と消防組を合した数は絶対に希まれず、最少限度に於て最大の能率を擧げるや

紹介所負擔金問題

豫算編成に悩みの種

國營に移された平職業紹介所の地方負擔金問題は過般青沼市長出願して陳情する處あつたが、縣もその處置に窮し主務省へ伺ひを立て、ある有様で、議會に於て豫算を議決するまで地方の負擔額も決定せぬため、豫算編成には悩みの種となつてゐる

負擔の方法も所在地及接續町陳情することになつた

紙屑の中から紙幣

正直な半島生れ古物商

泉村瀧尻古物商半島生れ權茂益左の通り決定した

さん(四二)が二十四日朝前日分と前々日分に買ひ歩いた紙屑を整理中、ハトロン封筒の中に紙幣を金十一圓が入つてゐるのを發見し駐在所へ届け出た、植田署でこの紙屑の賣主を捜してゐる

減産防止講演

減産防止の指導講演會は縣養蠶主催で左の通り開催される、講師は縣養蠶山田會長、赤澤技師、縣養蠶課飼育技師である

△三月一日午前十時平市世界館
△三月二日午前十時植田町小学校

振興委員會

市町村振興委員の再教育を計るため縣下各地で委員會を開くことになつたが石城郡下の日割は

神谷村會

警防團長を推薦

神谷村會は二十三日開き十四年度豫算、警防團長推薦の件を付議、團長には現組頭草野多四郎谷、大野、赤井の一市六ヶ村に限定され、管轄内にある他町村で受益する町村は多數ありながら負擔を免れるなどの不合理もあるため今後引きつゞき縣を通じて負擔金問題は陳情することになつた

故辻消防手へ

弔慰金

消防協會から
昨年十一月の防空訓練で殉職した平消防組消防手故辻金太郎氏の遺族に對し大日本消防協會から三百五十圓、本縣消防協會から百圓の弔慰金を贈ること決定した

献金・慰問袋

市内無名氏から常陽銀行株主贈當金の一部三圓を恤兵金に、また大町久保田久子さんは慰問袋一個二十三日市役所へ寄託

茨城縣人會總會

在平茨城縣人會總會は二十五日午後六時から田町大真で開き過般歸還したいはらき新聞平支局長大竹庫氏を國み座談會を開催する、會費二圓

機械を呑む

人絹職工の盗み
錦村中田、昭和人絹酒職工今野喜久藏(三八)菅野直(四三)の兩名は共謀して昨年十一月から現在まで數回に亘り同工場から三馬力モーター二臺を始め齒車鉛管等を盗み出しこれを同村古

電話買度し

グロリア・パツカス
平・三 電話七〇二

コックの悪事

市内村木町コック岡島正茂(二十九)は去る十六、十八日の二回に亘り堂の前石川鐵工所から炭車用車輪三個(二回)を盗み村木町古物商清水繁貞(三三)に事情を打ちあけて賣却したこと發覺岡島は窃盜、清水は贓物故買で二十三日平署に檢舉された

平市人事錄

○出生 四丁目佐藤傳之助氏
長男傳一郎君

天氣豫報

今晚は北西の風晴時々曇
明日は北東の風晴時々曇



店商屋釜
電九・九九番



多田井質店
平市大工町 電五九一

債券・公債
兩替・金融
多田井質店
平市大工町 電五九一

